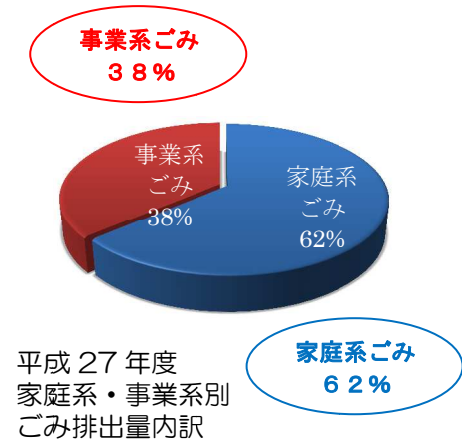
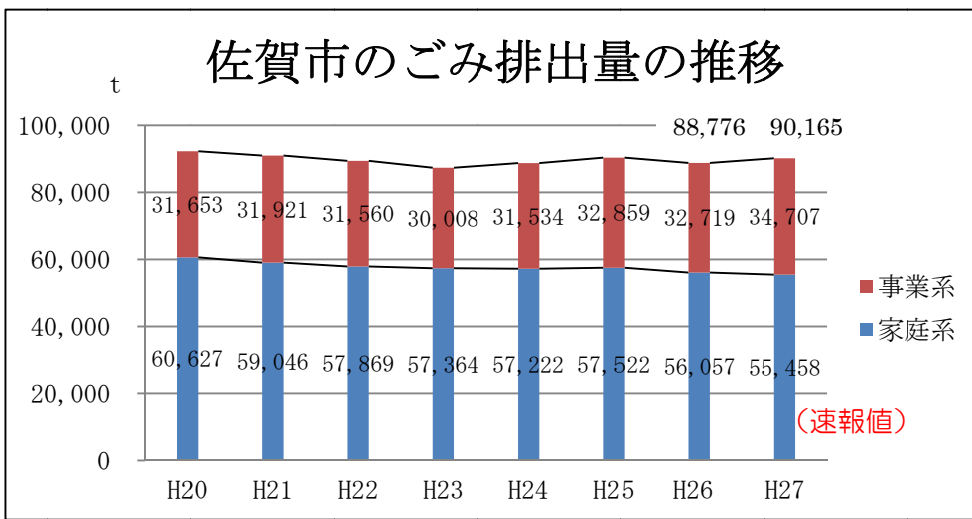


佐賀市では、「1人1日当たりのごみ排出量 964g」を平成36年度までの目標としています。この目標を達成するために、家庭のごみと事業者のごみ減量の各行動目標を定め、ごみの減量やりサイクルに積極的に取り組んでいます。

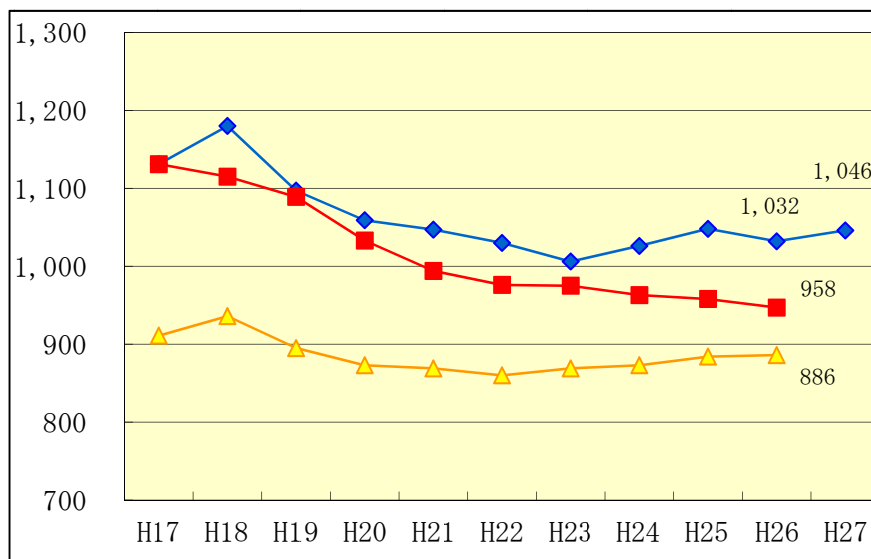
※ ごみに関するデータは佐賀市全体の数値で、平成27年度分は速報値です。



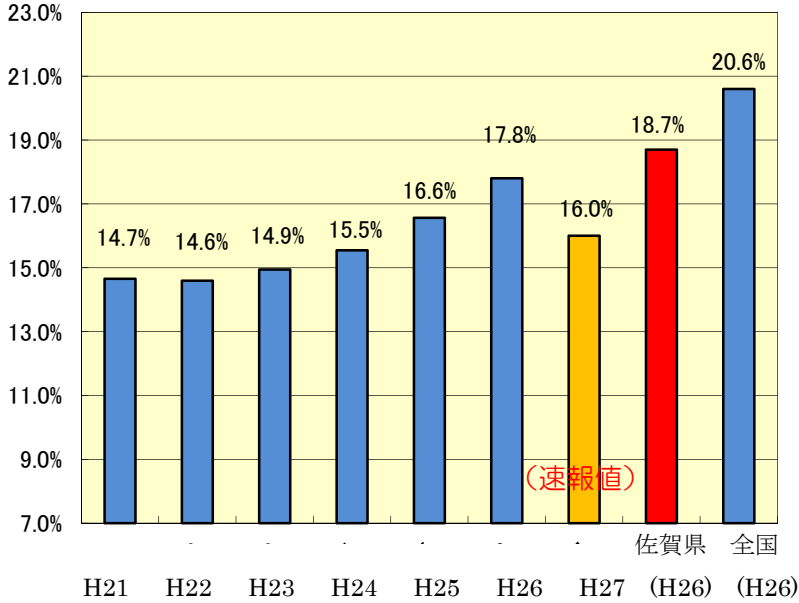
ごみの排出状況



佐賀市のごみ総排出量は減少傾向にありましたが、平成24年度から2年連続で増加し、26年度減少後、27年度は再び増加しました。また、1人1日当たりのごみ量は、全国平均や佐賀県平均を上回っているため、まだまだごみを減らしていく必要があります。



リサイクルの状況



※1 マテリアルリサイクル
資源物を原材料として新たな製品をつくること。



※2 サーマルリサイクル
ごみを焼却した時の熱を利用して発電や温水利用すること。

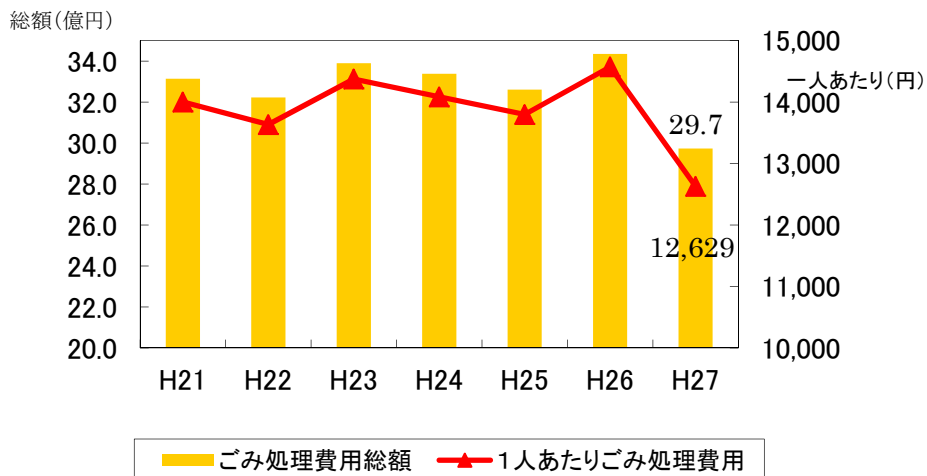


この他にも、佐賀市清掃工場ではサーマルリサイクルを行っています。
平成 27 年度はサーマルリサイクルで 19,824 トンのCO₂を削減しました。



ごみ処理費用

●ごみ処理にかかるお金(年間)



佐賀市ではごみ処理に年間約 30 億円ものお金が使われています。
1 人あたり年間 1 万 3 千円ぐらいのお金を使っていることとなります。



佐賀市のごみ処理施設



佐賀市の各地域で発生したごみは、主にそれぞれ次の施設で処理をしています。

青色矢印のように、平成 25 年 4 月からは大和町と富士町のごみを、平成 26 年 4 月からは川副町と東与賀町のごみを佐賀市清掃工場で処理しています。

